



特設会場

青苔寺 寄席イベント開催!

2018年 5月13日(日) 雨天決行

開場 ● 正午12時

● 入場無料

会場 ● 青苔寺本堂

今年の桂川フェスティバルでは、桂川河川敷のほかに、青苔寺を特設会場として、特別に寄席を開くことになりました。演目は漫談、落語、浪曲。そして、サブテーマは「桃太郎生誕のまちってなあに?」。どうぞお楽しみください!

- * 会場は100名程で満席となります。座席は先着順で、満席の折は入場制限があります。座席の予約等はできません。悪しからずご了承ください。
- * 当日は桂川フェスティバル・メイン会場の桂川河川敷(桂川新田地区近隣公園)と青苔寺の間で、シャトルバスの運行を予定しています。
- * 駐車場は旧島田中学校グラウンドをご利用ください。駐車場から青苔寺までピストン車が3台運行されます。

【当日スケジュール(予定)】

12:00 開場
12:15~12:45は、江戸三味線(喜多川保延)、奄美民謡(平田まりな)の演奏をお楽しみください

13:00 開演
桃太郎漫談.....神木優(俳優・桃太郎研究家)

13:10 落語(前座).....甘辛亭扇米

13:40頃 落語.....林家彦丸(真打。林家正雀門下)

14:15頃 浪曲.....木村勝千代(浪曲師)、沢村豊子(曲師)

14:45頃 桃太郎トークショー~桃太郎生誕のまちってなあに?~

15:15頃出演者一同

15:30頃 閉演 *12:00~13:00頃まで野点ワンコイン茶寮があります(500円)

16:00 閉場



神木 優



林家彦丸

【上野原桃太郎伝説について】

昔話でおなじみの「桃太郎物語」は、一般には吉備(岡山)が発祥地とされていますが、じつは全国各地にこれに類似した伝説が古くから語り伝えられています。そして、山梨県の大月こそが桃太郎の原郷だとする説もあるのです。

この桃太郎大月バージョンでは、「桃太郎は鬼退治のために上野原から甲州街道を西に進み、途中の犬目で犬、鳥沢で雉、猿橋で猿とそれぞれ出会う家来にし、大月の岩殿山に住む悪い鬼を退治した」となっています。

そしてなんと、桃太郎が生まれる桃がおばあさんに拾い上げられたのは、桂川沿いの鶴島付近、つまり青苔寺のすぐそばだった、ということになっているのです! そう、上野原は桃太郎が生まれ育った場所、「桃太郎生誕のまち」なのです!!



沢村豊子



木村勝千代